



**田無・保谷
『昭和の日
写真展』**

ほんの少し前までは、今よりもずっと四季の移り変わりや、人々のくらしを肌で感じる事ができました。駅や町並、学校、畑、原っぱ…。現在の豊かなかさや便利さがないかわりに、そこには確かに優しくやわもりの光がありました。そんな西東京市のひばりが丘と田無を中心とした『昭和の日・写真展』。

▼ひばりが丘公民館版は一味違います。
▼とき 8月1日(水)～14日(火) 9時～22時
▼ところ ひばりが丘公民館

講演会

『昭和時代のひばりと田無』
ひばりが丘駅は以前田無町駅だった

『昭和の日・写真展』の一環として、ひばりが丘と田無地域を中心に、戦後のまちの移り変わりや発展の様子を、地元に住む方の視点からお話をさせていただきます。戦中・戦後に撮影したパナール写真を見ながらの話題は、懐かしさがいっぱい詰まった『昭和時代』に、きつと皆さんを連れ戻してくれることでしょう。ご家族や友人と一緒に、ぜひご参加ください。

▼とき 8月4日(土) 10時～11時30分
▼ところ ひばりが丘公民館
▼対象 市内在住者
▼定員 80人(当日先着順)
▼講師 竹中喜一郎(谷戸地区会館運営協議会代表)



**異世代交流ひろば
『昭和の子もあそびたい！』**

～路地裏に子どもたちの歓声が響いていたあの時代～

「取って取られて泣き笑い…」昭和の子もあそびの代表格であるメン「やべー」「く・ピー玉」といったあそびは、まさに真剣勝負でした。負けたら相手に取られるというのがほぼ共通のルール。みんな自分のコレクションを守り、増やすために日夜工夫を重ねていたあの時代…。そんな「昭和の子もあそびたい」をひばりが丘公民館で再現！

▼とき 8月5日(日) 10時～正午
▼ところ ひばりが丘公民館



夏休み わがまち 探訪ツアー

夏休みの自由研究の課題として、「わたしたちの西東京」を体験学習してみませんか。目で見、肌で体感する「探訪ツアー」。

まちの昔がどんなだったのか。農業や商業を営んでいる人たちが日々どんな工夫をしているのか。さあ！夏休みの締めくくりに、まちの再発見だ！

▼とき 8月6日(月)9時から
▼対象 小学生4年～中学1年
▼集合・解散 田無庁舎および保谷庁舎
▼定員 各20人(申込順)
▼講師 森田正彦(元西東京市生涯学習部長) および現地解説者(8人)
▼交通機関 市マイクロバス



コンテナでおいしい野菜づくり 秋編

広い畑や庭がなくても、小さなコンテナひとつでおいしい野菜づくりができることをご存知ですか。テレビ・ラジオでお馴染みの藤田智先生をお迎えしての講座です。コーナーあふれるお話を聞きながら、コンテナでの野菜づくりを楽しみませんか。

▼とき 8月11日(日) 10時～正午
▼ところ ひばりが丘公民館
▼対象 市内在住者
▼定員 16人(申込順)
▼講師 藤田智(NHK趣味の園芸講師・恵泉女学園大学 園芸文化研究所准教授)
▼材料費 500円
▼持ち物 移植コテ・軍手
▼申込 8月2日(木)9時から電話でひばりが丘公民館へ

回	月日	内容
1	9/8 (土)	コンテナ栽培の基礎講義 ミニダイコン/カブ/タマネギ
2	9/16 (日)	日常の手入れについて ミニ白菜/ホウレンソウ/ラディッシュ
3	9/23 (日)	肥料の種類・害虫や病気について リーフレタス/キョウナ(ミズナ)/フケギ
4	9/30 (日)	冬越し(春収穫)の野菜について イチゴ/マメ類
5	10/14 (日)	コンテナ用土のリサイクルについて ハーブ類(講座中に挿し木で増やしたものを寄せ植えします)

**2・3面
見開き中央の
フレーズについて**

公民館はあなたにとってどんなところですか？7月号から利用者の方からの声を掲載しています。まだまだ多くのご意見を頂戴したいと考えています。「公民館は○○…」という形で、各公民館にお寄せください。公民館って何だろう。原点から考え直していきたいと思っています。



公民館は身近な地域の人々の集まりです